

No.	問題：（ ）に当てはまるものを答えてください。	解答
1	「ロックガーデン」の名付け親であり、高座の滝の右岸にレリーフがある人物は（ ）である。	藤木 九三（ふじき くぞう）
2	No.1 の人物が中心となって、1924 年に結成された日本で初めて岩登りを目的とした団体を（ ）という。	RCC（ロック・クライミング・クラブ）
3	No.1 の人物のレリーフは、1925 年に同氏が初登攀した北アルプスの（ ）の出会いにもある。	滝谷（たきだに）
4	新田次郎著「孤高の人」の主人公としても有名な（ ）は、No.2 の団体に所属していた。	加藤 文太郎（かとう ぶんたろう）
5	「ただひとり とかげ極めこむ 日もありて 物音絶えし 岩場なりしか」と詠った、No.1 の人物とも親交の深かった芦屋ゆかりの詩人は（ ）である。	富田 碎花（とみた さいか）
6	No.5 の「とかげ極めこむ」とは、（ ）という意味である。	横になって昼寝（休憩）をする
7	高座谷周辺ではよくイノシシを見かける。縞模様がかわいいイノシシの子どものことを（ ）という。	ウリ坊（うりぼう）
8	文豪・谷崎潤一郎とも関わりの深いお店も立ち並び、阪急芦屋川駅北側にあるのは、「芦屋山手（ ）商店街」である。	サンモール
9	深江から六甲最高峰を越え、有馬温泉に通じる「魚屋道」は（ ）と読む	ととやみち
10	芦屋ロックガーデンの主たる岩質は、（ ）岩で、英語では"granite"という。	花崗（岩） かこう（がん）
11	春になるとロックガーデンをピンクに染める（ ）は、芦屋市の市花でもある。	コバノミツバツツジ
12	ロックガーデンの一部は、（ ）国立公園 六甲地域の区域に含まれている。	瀬戸内海（せとないかい）
13	高座谷を詰めていくと、左岸に古くから登られているクライミングの岩場が見えてくる。この岩場を（ ）という。	キャスルウォール
14	城山から荒地山に続く尾根は通称（ ）と呼ばれている。	馬の背（うまのせ）
15	山手中学校の北西側に位置する（ ）遺跡は弥生時代の高地性集落跡で、2011 年には国指定史跡に指定された。	会下山（えげのやま）
16	城山には、瓦林政頼が 16 世紀前半に築いた（ ）城という中世山城があった。	鷹尾（たかお）
17	荒地山から南東方面に向かって芦屋川に合流する谷を（ ）谷という。	道畦（みちあぜ）
18	①荒地山②ごろごろ岳③なかみ山④風吹岩を標高の高い順番に並べると（ ）の順になる。	②⇒①⇒③⇒④
19	①ブラックフェース②ゲートロック③A 懸垂岩④プロペラ岩 の位置を南から北に順番に並べると（ ）の順になる。	②⇒③⇒①⇒④
20	①高座の滝②奥高座の滝③弁天滝④小便滝 の位置を西から東に順番に並べると（ ）の順になる。	②⇒④⇒①⇒③